

# 幼児教育センターについて

## 幼児教育センターの設置

今後の幼児教育の拠点として、すべての就学前の子どもがより質の高い幼児教育を受け、円滑に小学校に接続できる仕組みを構築するため、令和7年4月1日に設置

## 令和7年度における主な取組

### 【保幼小連携の強化に向けた仕組みの構築・支援】

#### ① 小学校長と幼稚園長、保育園長との連絡会（校長・園長）

区内の公立、私立幼稚園・保育園と小学校22校がスムーズに連携するため、子ども家庭部と連携した保幼小連絡会を開催する。

○第1回 交流スキーム構築（5月26日） 第2回 成果等事例共有（12月8日）

#### ② 保幼小連絡会及びアプローチ・スタートカリキュラム研修（教員・保育士）

公立、私立の幼稚園教職員・保育士、小学校の教職員合同による研修を実施する。

○モデル事業の実施

区立の保育園・幼稚園・小学校の公開保育・授業期間を設定し職員が交流（池袋小地区）

○幼児教育研修

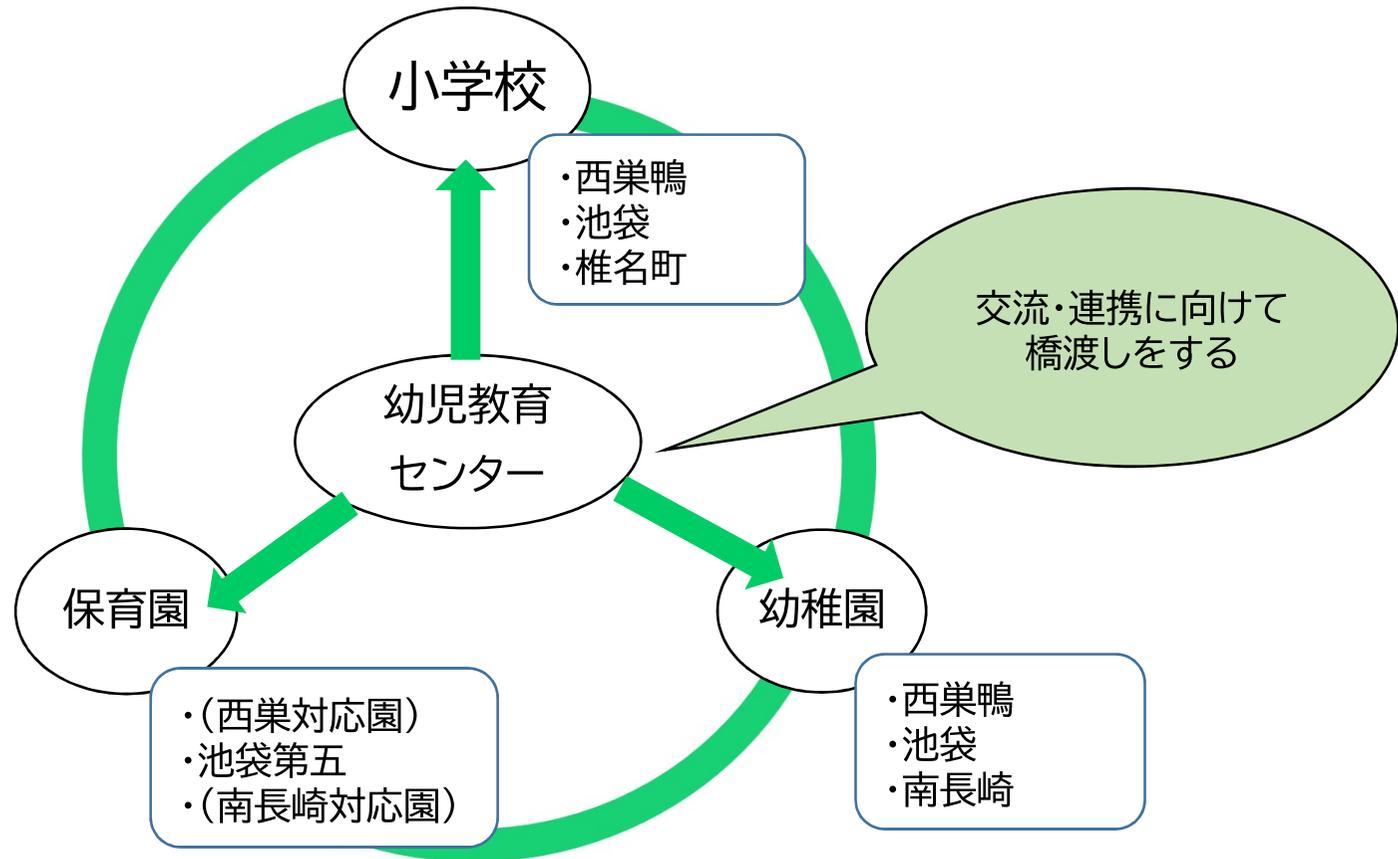
幼稚園教職員、小学校教職員、保育士を対象としたアプローチカリキュラム研修（9月19日）

#### ③ 年長園児と小学校の児童との交流

園児が小学校の雰囲気を感じ、就学後も安心して小学校生活を過ごせるようにする。

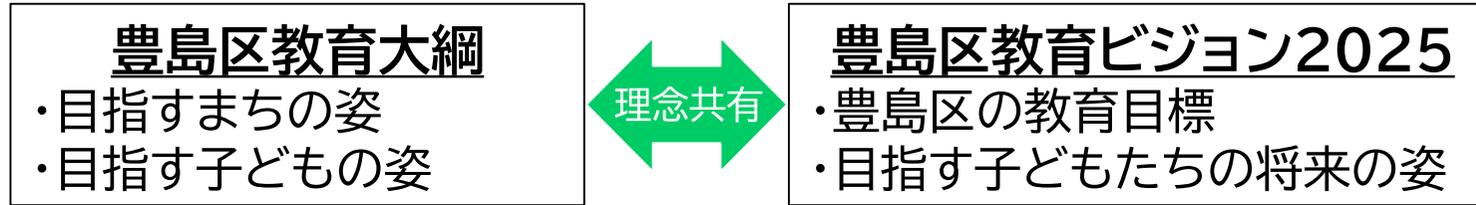
○幼稚園・保育園・小学校における交流ワークショップの実施（西巣鴨小地区）

## 令和7年度 保幼小の交流・連携活性化に向けた体系イメージ



- 区内全域での持続的・相互的な交流・連携を目指す
- 区立小学校地区ごとに連携に向けた情報交換等を実施  
(令和8年度以降具体的な取組につなげる)
- 幼児教育センターが核となり区立幼稚園設置地区から連携強化の取組を進めていく  
(区立幼・保がある地区から具体的な取組を実施。その後他の地区へ広げていく)

## 保幼小連携強化に向けた体系



## 教育施策

- ・豊島区教育ビジョン2025 基本方針 2-②  
「子どもの発達や学びの連続性を高めるために、保幼小の連携を強化していきます。」
- ・豊島区教育ビジョン検討委員会 幼児教育部会の豊島区の幼児教育の方針を補完

### 幼児教育の質の向上

- 各種研修等
- 保幼小連絡会(2回)
  - 幼児教育研修(2回)
  - めばえ研研究報告会

区立幼稚園研究  
の統合

### 幼児教育施設と小学校の円滑な接続

- 連携モデル校・モデル園
- 互いの保育・授業を見合う
  - 各学校や園ごとの交流活動

- 情報収集
- 連携実施、未実施  
校・園へのヒヤリング

報告(成果・課題)を  
幼児教育センターGが  
共有・周知

各公立小学校、公立・私立幼稚園、保育園での取組の活性化につながる